

高速電力線通信推進協議会 参加報告書
兼 第2回 高速電力線通信システムとEMC調査専門委員会 議事録

1. 日時:平成 18 年 1 月 24 日(火) 14:00 ~ 17:15

2. 場所:電波産業会 第5会議室

3. 出席者(敬称略、調査委員会委員のみ記載)

徳田(委員長、武蔵工業大学)

森田(三菱電機)

徳丸(住友電工、弘津委員代理)

小川(東京電力)

加來(ネットインデックス)

高嶋(関西電力)

牧(幹事、パナソニックコミュニケーションズ)

4. 議 事

「高速電力線搬送通信設備に係わる許容値及び測定法」について

CISPR 委員会および PLC 小委員会における審議についての検討

- ・ 1月23日の情通審 情報通信技術分科会でPLCの審議が承認された。2月13日のCISPR委員会でPLC-WGメンバーも含めて検討開始予定。尚、PLC-WGのメンバーとしては東電殿と松下電器殿(三菱殿が同伴予定)、CIAJとして住友電工殿が予定されている
- ・ 今後の予定
4月のCISPR委員会にPLC-WGの検討結果が提出できれば情通審技術分科会(5月)答申(=情通審答申)、電監審(6月)、8月には官報公示の可能性はある。
- ・ 無線設備規則(技術基準)の追加が必要になると思われるため、電監審での審議は必要になると考えられる。
- ・ CMI測定について
一部の試作ISN(インピーダンス安定化回路網)はLCL測定方法に問題があり、正しい値に設定されていない。LCLの正しい測定方法の周知が必要。
- ・ 測定において、AE側信号を測定しないための出力減衰方法として、ISNに減衰器を追加する方法をCISPR委員会PLC小委員会へ提案する。

次回の予定

未定

以 上